

| | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 審議会名 | 武石地域協議会 |
| 2 | 日 時 | 平成 24 年 3 月 19 日 午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分まで |
| 3 | 会 場 | 武石公民館 第 1 会議室 |
| 4 | 出席者 | 新井繁雄委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿畠祐子委員、北沢賢二委員、清住章雄委員、清住洋子委員、越 博徳委員、小宮山昌武委員、小山洋江委員、下村孝明委員、滝沢由美子委員、竹内利通委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、松井幸夫委員、松代典之委員、森美由紀委員、(欠席 2 名) 樋澤たえ子委員、柳沢裕子委員 |
| 5 | 市側出席者 | 伊藤地域自治センター長、木藤地域振興課長、山口市民生活課長、牛山産業観光課長兼建設課長、近藤健康福祉課長、掛川武石教育事務所長、児玉地域振興課長補佐、掛川交流文化施設準備室主査 (欠席 0 名) |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 |
| 7 | 傍聴者 | 0 人 記者 0 人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 24 年 3 月 27 日 |
| | 作成部局課名 | 武石地域自治センター 地域振興課 |

協 議 事 項 等

1 開会 (滝沢副会長)

2 会長あいさつ (清住会長)

①寒い日が続いている。今日は今年度最後の地域協議会、2名ほど欠席だがはじめたい。②一昨年から2年、各課題で協議をいただいた。一昨年は武石地域全域公園化構想、本年は雲溪荘について協議をいただいた。まだまだ課題はあるが、次につなげていきたい。③特に雲溪荘に関しては、23年度は委員から様々な思いが出された。これがいい結果になり、最終的には一つにまとまると思う。

3 センター長あいさつ (伊藤センター長)

①彼岸の中日、本来なら暖くなるが今日は寒い。②ここにおいての半数の方が辞められる。市の決まりで3期の人のご勇退となる。残念だがお送りをしたい。③本年春に住民説明会を計画しているが、説明会にはおやめになられた方もぜひ参加をいただき、地域協議会の協議を踏まえたご意見をいただきたい。④3期6年になるみなさんをはじめ、おやめになる委員の皆さんに深く感謝申し上げる。

4 協議事項

(1) わがまち魅力アップ応援事業プレゼンテーション選考

【資料説明】(事務局)

選考方法説明

【プレゼンテーション選考】

5分の事業説明の後、10分の質疑を行い、その間委員は採点表に記入、説明終了後3分ほどで採点表を回収して次の選考に移行した。

①武石スポーツクラブ (7時20分から35分までプレゼンテーション)

【質疑】

(委員) 講師謝金があるがどのような講師を考えているか。

(説明者) なるべく知名度のある方を考えている。

(委員) スノーイベントに多くお金をかけているが具体的な候補はいるのか。

(説明者) まだ交渉に入っているわけではないが、例えば上村愛子氏を呼ぶことができたらいいなと思っている。

(委員) 運動会についてだが、昨年分館でなくスポーツクラブで実施していただいているが評判がいい。せっかく皆さんが担当してくれるようになったので、継続、充実させてほしい。せっかくの運動会なのでもっとお金を使って宣伝、PRをしてほしい。

(説明者) 昨年分館から実行委員会を立ち上げ、運動会を実施している。昨年は組織等の立ち上げが遅かったので十分なPRができなかった、今年は準備を速め、中身も充実させて継続したい。

(会長) 考え方はいいが、いつ、どういう事業をするか、何をすることが具体的なでない。また、2年の補助

期間の後はどう継続するか、資金はどうするのか。

(説明者) 質問のとおり具体性に欠ける部分がある。採択になったら詳細を詰めたい。事業は継続することで新たなニーズが生まれてくる。運動会も、去年は初めての試みだったが100人の人が集まり、楽しんでもらえた。これから先も継続したい。資金は、2年以降は継続するのは人の力なので心配はしていない。残念なのは、大人に参加賞が出せないこと、工夫していきたい。これから2年間の取り組みで弾みをつけていきたい。

②沖自治会 (7時40分から55分プレゼンテーション)

【質疑】

(委員) ミニ公園づくりとあるが、計画地の「小山」は、武石に入るときに正面に見える一番最初の場所。大切なところなので、ミニではなく、将来、小山全体的に事業を広げる構想はあるか。

(説明者) 3年前から有志により事業は始まっている。この事業を補助申請するに当たり、自治会全体で話し合った。その結果、沖自治会が一緒になって行っていくことになった。5年かけて小山全体をいい公園になったといわれるようにしたい。

(委員) 裏から小山に登れる道がほしいと思っていた。裏側はお墓も多いのでお墓が目立たぬような整備を進めてほしい。

(説明者) 計画地はふもとに市有地が多く、上部は個人有となる。公園化構想にも配慮しながら遊歩道の拡張や高木の植栽を進めたい。

(委員) 子供から大人までが対象となっているが、PTAの参加を検討いただきたい。大人が整備し子供が遊ぶというのではなく、子供も一緒に整備していくという発想がほしい。

(説明者) もっともと思う。委員は余里で花桃の里を実践しているが、その活動を見習って、沖自治会も整備を進めたい。今までの自治会活動は、大人の役員だけで考えていた部分があったが、この事業をするにあたり、広く意見交換の場を持ち、女性やPTAの人にも話し合いに加わってもらった。今後も多く自治会員の意見を反映させた取り組みをしていきたい。

③小沢根自治会 (8時00分から15分プレゼンテーション)

【質疑】

(委員) 植栽するのはツツジだけか。

(説明者) 今のところツツジを計画している。日陰なのでミツバツツジを植えたい。

(委員) 位置はどこか。

(説明者) 獣害柵を設置した緩衝帯部分を考えている。

(委員) なるべく通行する人が見えるところがいいと思う。

(委員) 説明にあった「かわがきの復活を図る」とは何を復活するのか。

(説明者) 「かわがき」とは川で遊ぶ腕白小僧のこと、今は川で遊ぶ子供が減ってしまったが、この事業を通して川で遊ぶ子供たちを増やしていきたい。

【集計発表、協議】

集計時間を利用して報告事項の「上田市交流文化施設概要DVD視聴」を実施。

(会長) 集計ができたので事務局から発表を。

—— 事務局から総点数と平均点を発表 ——

(会長) 申請の3事業共に、採択の標準点数を超えているが採択するに意義は無いか。

—— 一同異議なし —— 採択と決定する。

(2) 雲溪荘協議のまとめについて

【資料説明】(事務局)

前回事務局で提案した「雲溪荘のあり方に関する協議申し送り事項」について、委員協議での修正意見を盛り込んだ修正案を説明。

(会長) 前回の意見が反映されているが、このまとめでよろしいか。

—— 一同了承 ——

5 報告事項

地域課題住民説明会の開催について (事務局)

(会長) これまで協議してきた①武石全域公園化構想②雲溪荘③オフトークなどについての住民説明会になるので継続する委員はもちろん、今期で退任する委員もぜひ参加して意見を言ってほしい。

6 その他

(会長) 先日、わがまち魅力アップ応援事業の全市対象事業の選考をしてきた。10件のうち採択6件、不採択4件という結果だった。地域でやっているのとは別に、全市でやるのは即席でグループを組んで、申請するというものもあるので厳しく審査することになる。

また、市民参加・協働推進課から地域内分権に関する説明があったので報告する。合併して6年が経過して、7年目になる。地域内分権をさらに進めるために、平成24年から32年の間を地域内分権の第4ステージと位置づけ。

① 自治基本条例に基づいて自治を進める。

② 住民自治組織をもう少し強固なものにする。そのため、地域協議会や自治会の両方がひとつのテーブルで話をする機会を作るための集まりを作りたい。

③ 地域担当職員の配置や地域予算を増やしたい。また、自治センター長の権限を強化したい。

などの考え方があつた、そのようなことの説明があつた。より詳しい説明が今後なされると思うが、退任する方もおられるので報告した。

7 閉会

(滝沢副会長) これを持ちまして2年間の第3期武石地域協議会の協議を終了します。皆さんご苦労様でした。

—— 一同拍手 ——

8 記念撮影